

伐倒・木寄せ

造材

集材

地拵え

植栽

下刈り

事業体の概要

フォレストテック株式会社（静岡県浜松市）
年間素材生産量：3,414m³（うち間伐割合100%）
素材生産従事者数：3名

取組概要

遠隔操作フォワーダによる集材作業の省力化

- 作業種：集材作業（主伐、間伐）
- 使用機械：遠隔操作フォワーダ、グラップル
- 内容：（株）諸岡製フォワーダMST1000に、専用コントローラーによる試作段階の遠隔操作システム（試作段階）を実装



遠隔操作フォワーダ＋グラップル



専用コントローラー

取組の特徴・効果

- フォワーダへの丸太積込み及び運材作業では、従来、オペレータ2名体制もしくは1名がグラップルとフォワーダの乗り降りを繰り返す必要
- 遠隔操作の導入により、グラップルに搭乗したままフォワーダをリモートコントローラーで操作し、フォワーダへ丸太を積込み
- フォワーダとグラップルの2名のオペレータによる作業が、グラップルのオペレータ1名作業に
- 1名のオペレータ作業では、フォワーダとグラップル間の移動が不要となり、生産効率の向上と労働強度の低下が期待

<https://www.youtube.com/watch?v=cY4zF1tZ3Z4>

集材作業映像：YouTube



今後の取組

- グラップルの後方をフォワーダが自動追従走行できるシステムの開発・導入（更なる作業の効率化が可能）
- 遠隔操作に関する安全確保のための体制整備